

# スタントマンが事故を再現

## 八千代西高校で自転車交通安全教室



▲時速40キロメートルで走ってきた車。自転車は跳ね飛ばされ、人はボンネットに乗り上げた後、地面に叩きつけられました

自転車は手軽に乗れるため、便利で身近な交通手段です。しかし、交通事故が起きると、死亡事故につながってしまうことも。特に高校生は、自転車を通学に利用する機会が多いことから、登下校時の事故発生率が高くなっています。

八千代西高校では、7月15日にスタントマンによる実演を取り入れた、自転車交通安全教室を実施しました。出会いがしらの衝突や、携帯電話を掛けたり傘をさしたりしながらの事故など、プロのスタントマンが体を張って実演。リアルな再現に生徒たちからは思わず「おっ」と、大きなため息が。交通事故の恐ろしさを知り、交通ルールとマナーを守ることの重要性を学びました。

### 9月30日まで毎週金曜日に空間放射線量の測定を実施

7月22日から、保育園、幼稚園、小・中学校、公園など今までに測定していない施設を対象に実施。測定結果は、市ホームページに掲載しています。(環境保全課)

### 清掃センター焼却灰の放射性物質測定結果は国の基準値以下

国及び県の要請に基づいて実施した放射性物質の測定結果は次のとおりでした。「一般廃棄物焼却施設における焼却灰の測定及び当面の取扱について」で、国が示している8000ベクレル/kgを下回りました。飛灰は、一般廃棄物最終処分場に埋立処分します。主灰は、エコセメントの原料としてリサイクルします。(清掃センター)

#### 放射性物質の測定結果

施設名	採取日	測定内容	測定結果(ベクレル/kg)		
			セシウム134	セシウム137	合計
1号炉	7月4日	飛灰	2910	3220	6130
2号炉			2660	2950	5610
3号炉			3150	3380	6530
3号炉	主灰	不検出	2200	2540	4740
2号炉			2200	2540	4740
1号炉			2200	2540	4740
			合計		6130

### 農林業被害に係る相談窓口を開設

6月30日から販売農家を対象に「東京電力(株)福島第一原子力発電所事故による農林業被害に係る相談窓口」を開設しています。土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時に電話か直接窓口へ。(農政課)

### グリーンカーテン写真展を行います

つる性植物で窓を覆い、日差しを遮るグリーンカーテンは、身近にできる省エネ対策の一つです。市では、11月に写真展を行い、市役所や市のホームページで紹介する予定です。自慢のグリーンカーテンを撮影して参加しませんか。

▼対象 市内在住・在勤の人 ▼規格 市内の自宅または市内事業所で、自分が撮影した今年の写真。2L判カラー写真一人一枚(裏に住所・氏名を記入) ▼応募方法 所定の応募用紙と写真を、9月30日(金)までに〒276-8501大和田新田312-5環境保全課へ郵送または持参 ※写真は返却しません。(環境保全課)

### 指定管理者を募集します

次の施設の管理・運営を行う指定管理者を募集します。募集に関する詳しい内容は、市のホームページをご覧ください。募集要項は、担当課窓口で配布しますので、それぞれの課へご確認ください。締め切りは、9月15日(木)です。

▼募集施設 ①市民会館、文化センター2施設と②市民体育館など8施設の有料公園施設/文化・スポーツ課、③福祉センター、ふれあいプラザ/健康福祉課、④知的障害者通所施設3施設/障害者支援課 (総務課)



# 8月27日(土)に八千代ふるさと親子祭を開催

# 交通規制・バス路線の変更が行われます

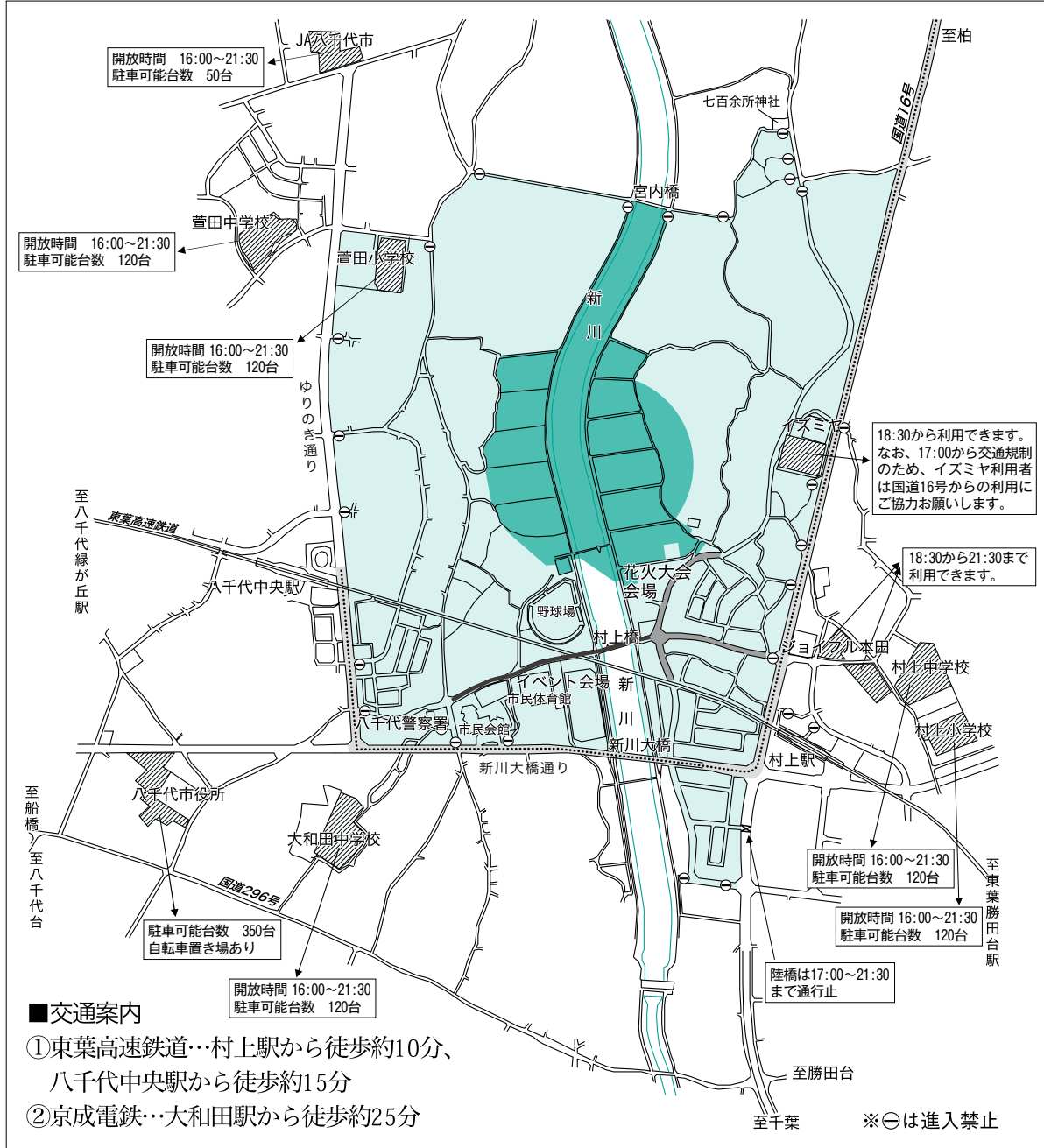
8月27日(土)、八千代ふるさと親子祭が総合運動公園周辺で開催されます。それに伴い、当日は交通規制やバス路線の変更が行われます。  
※荒天のときは28日(日)に開催します

## 交通規制区域

- は通行証のある車両も通行禁止
- は花火打ち上げ危険区域のため、午前9時から午後10時まで立入禁止

## 当日臨時駐車場

- ▶市役所 ▶萱田小学校 ▶萱田中学校 ▶大和田中学校 ▶J A八千代市 ▶村上小学校 ▶村上中学校 ▶ジョイフル本田 ▶イズミヤ



## 時間帯により規制が異なります

【交通規制】左地図の内、各色で塗られている部分は時間帯により交通規制が行われます。

■の部分…午後4時～9時30分

□の部分…午後5時～9時30分

【村上橋は対面通行に】イベント会場と花火大会会場を結ぶ村上橋は、混雑が予想されるため車道中央部で区切り、対面通行になります。通行する場合は、係員の指示に従ってください。

※橋上での花火観覧は禁止です

【バス路線の変更】午後4時～9時30分の交通規制時間帯に、規制区域を通る東洋バスの定期路線が、地図の□のとおり一部変更になります。※当日は混雑のため、定刻どおりに発着しない場合があります。あらかじめ、ご了承ください

## 車や自転車は駐車場へ

路上駐車や私有地への無断駐車は、周辺に住んでいる人の迷惑になります。車や自転車などで来場する場合は、必ず地図内の■の駐車場に止めてください。※収容台数には限りがあります。なるべく公共交通機関をご利用ください

## 八千代の中心で〇〇を叫ぶ

### 大声コンテストを開催

“八千代から元気”を発信。あなたの思いの丈を叫んでみませんか。

優勝者には、北海道旅行をペアでご招待。ユーモア賞、ラブラブ賞など総額20万円分の賞品を用意してお待ちしています。参加は無料でどなたでも。申し込み多数の場合は、抽選となります。スペシャルゲストとしてムーディ勝山さんが登場します。

▶日時 8月27日(土)午後1時から受け付け。午後3時開始 ▶場所 総合運動公園多目的広場 ▶問い合わせ (社)八千代青年会議所・40周年記念事業担当/川城☎481-7488

## 政治家の寄附行為は禁止されています

政治家が寄附をすることや、政治家に寄附を求めることは厳しく制限されています。寄附禁止のルールを守り、明るい選挙を実現しましょう。お問い合わせは選挙管理委員会☎(483)1151へ。

●政治家の寄附の禁止 政治家(公職の候補者、公職の候補者になることとする者、現に公職にある者が選挙区内にある者)に対して寄附をすることは次の①～④を除き、名義に関わらず罰則の対象となります。①政党のほかに政治団体や親族に対する寄附 ②政治教育集会に関する必要やむを得ない実費の補償 ③政治家本人が自ら出席する結婚披露宴の祝儀 ④政治家本人が自ら出席する葬式・通夜の香典 ⑤の補償のうち、食事や食料を提供することは罰則の対象となります。③④に当てはまる場合でも、選挙に関してなされた場合や、一般的な社交の程度を超えている場合は、罰則の対象となります。また、政治家以外の者が政治家名義の寄附をすることも罰則の対象となります。【禁止される寄附の例】○お中元やお歳暮を贈ること ○開店祝いに花輪などを贈ること ○祭りや地域の集まりなどに寄附金を出したり、酒などを贈ったりすること

●政治家に対する寄附の勧誘や要求の禁止 有権者が政治家に対し寄附の勧誘や要求をすることは禁止されています。政治家を威迫(脅して、無理にやらせること)して要求をすること、政治家の当選や被選挙権を失わせる目的で勧誘や要求をすること、政治家名義の寄附を求めることは罰則の対象となります。

●後援団体の寄附の禁止 後援団体(いわゆる後援会)が、選挙区内にある者に対し、花輪、供花、香典、祝儀、そのほか、これらに類するものを出したり、後援団体の設立目的で行う行事や事業に関する寄附以外の寄附をしたたりすることは、その時期に関係なく罰則の対象となります。

●時候のあいさつ状の禁止 政治家は、選挙区内にある者に対し、答礼のための自筆によるものを除き、暑中見舞状などの時候のあいさつ状(電報を含む)を送ることは禁止されています。

●あいさつを目的とする有料広告の禁止 政治家や後援団体が、選挙区内にある者に対するあいさつを目的として、新聞、雑誌などに有料の広告(名刺広告など)を出すことや、政治家や後援団体に対し、あいさつを目的とする有料広告を威迫して求めることは罰則の対象となります。

## 9月議会は8月31日開会予定

23年第3回定例会は、8月31日(水)に開会する予定です。請願・陳情については、開会日の午後5時までに受け付けたものが、今期定例会で協議されます。なお、会議の日程などは、開会予定日の約1週間前に決定されます。インターネット中継 本会議の様子は八千代市議会ホームページで生中継します。また、通常は会議の翌日(土曜・日曜日、祝日を除く)から録画中継をご覧いただけます。インターネット中継の開始に伴い、ケーブルテレビでの放送は終了しました。詳しくは、議事事務局☎(483)1151へ。

## 清掃センター焼却炉の排ガス中のダイオキシン類測定結果

測定結果は次の通りで、いずれも国の排出基準を下回りました。

2号炉	1号炉	測定日	測定結果	排出基準値
6月3日	5月27日	0・48ナノグラム	0・13ナノグラム	5ナノグラム
5ナノグラム				

※1ナノグラムは10億分の1グラム

(清掃センター)



## 電車の切符は事前に購入を

花火大会終了時、八千代中央駅、村上駅は大変混雑します。事前に切符を購入するか、PASMO・Suicaのご利用をお願いします。

## 祭り前後に利用できない施設

祭り当日やその前後日、次の施設は利用できません。詳細は各施設にお問い合わせください。  
**【市民体育館☎485-7200】**▶市民体育館…27日(土)・28日(日) ▶新川テニスコート…26日(金)～28日(日)  
 ▶浅間下広場・総合運動公園多目的広場…22日(月)～29日(月) ▶野球場…25日(木)～29日(月)  
**【元気子ども課☎483-1151】**▶新川わくわくプレーパーク…27日(土)・28日(日)

## ふるさと親子祭の行事予定

今回のテーマは“八千代から元気”発信！「ふれ愛・ゆずり愛・たすけ愛」です。誰でも参加できるイベントも盛りだくさん。みんな集まって、祭りを盛り上げましょう。

■8月20日(土)・21日(日) 勝田台駅前商店街(みずき通り)で神輿の練り歩き、大ビンゴ大会、盆踊り大会などを行います。

■8月27日(土)／荒天時は28日(日) 総合運動公園、新川、野球場ほか

大声コンテスト	13:00～16:30	イベント会場
商・福祉・団体出店	14:00～20:15	イベント会場ほか
日本太鼓演奏	14:10～14:30	イベント会場
みんなで踊ろうロックソーラン	14:30～15:00	イベント会場
ムーティ勝山トークショー	16:05～16:15	イベント会場
ロックソーランパレード	16:15～16:45	村上橋通り
祭セレモニー	17:35～17:45	イベント会場
灯ろう流し会場あいさつ	17:55～18:00	村上橋たもと
黙とう	18:00～18:05	全会場
灯ろう流し	18:05～20:15	村上橋たもと
花火大会セレモニー	18:45～19:00	花火会場
花火大会	19:00～20:15	花火会場

■8月28日(日)午前5時30分から 総合運動公園、新川、野球場ほかのごみを拾います

※各行事は都合により変更する場合があります

## お問い合わせは

八千代商工会議所内八千代ふるさと親子祭実行委員会 ☎483-1771へ

# 市民文化祭に足を運んでみませんか

毎年、市内各所で開催されている市民文化祭。今年で40回目を迎えます。日ごろの活動を発表する文化・芸術の祭典に足を運んでみませんか。



▲勝田台文化センターで昨年行われた市民美術展

## 毎年9月から12月に開催

市民の皆さんが文化・芸術に触れる機会として、毎年9月から12月にわたり、市民文化祭を開催しています。

昨年度は、文化団体、女性団体、公民館、(財)八千代市文化・スポーツ振興財団、大学、専門学校、高等学校など、合計33部門で行われ、約9,300人が参加。3万8,000人以上が会場を訪れました。

## 参加者は広報紙などで募集

広報やちよ8月1日号と今号で、出演者・出品者を募集しています。また、ホームページでも内容をご覧になれます。

参加希望者は、応募方法をご確認いただき、各団体の担当者へご連絡ください。

## 会場へ行ってみよう

無料で鑑賞できますので、お気軽にお越しください。10月中旬までの開催日程は下記の通りです。駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせは  
文化・スポーツ課 ☎483-1151へ

## ■10月中旬までの市民文化祭開催日程

	行事名	期日	開催時間	会場
9月	八千代祭・文化の部	10日(土)	午前9時30分～午後2時30分	県立八千代高等学校
	東京動物専門学校学校祭	23日(祝)～25日(日)	午前10時～午後4時	東京動物専門学校
	第9回八千代川柳大会	25日(日)	正午開場	勝田台文化センターホール
10月	第36回大和田公民館まつり	1日(土)/作品発表	午前10時～午後4時	大和田公民館・大和田公会堂
		2日(日)/作品発表	午前10時～午後3時	
	第29回八千代台公民館まつり	2日(日)/演技発表	午後1時～5時	八千代台文化センター
		8日(土)/作品発表	午前10時～午後4時	八千代台公民館・八千代台文化センター
		9日(日)/作品発表	午前10時～午後3時	
	第32回勝田台公民館まつり	8日(土)/演技発表	午後1時～4時30分	勝田台文化センター
		22日(土)/作品発表	午前10時～午後4時	勝田台公民館
		23日(日)/作品発表	午前10時～午後3時	
	囲碁将棋大会	9日(日)	午前9時～午後4時	福祉センター 4階
	第34回あそ公民館まつり	14日(金)/演技発表	午後0時30分～3時	阿蘇公民館
15日(土)/作品発表		午前10時～午後4時		
16日(日)/作品発表		午前10時～午後3時		

部門	期日・場所	応募方法	締め切り
囲碁将棋大会	10月9日(日) 福祉センター4階	初級から有段者までどなたでも参加できます。対局はA・B・C・ジュニアクラスに分かれて行います。予約不要。当日直接会場へ。参加費一般1,000円、女性・中学生以下500円。参加者に弁当支給。問い合わせは八千代市囲碁将棋連合会・芦田☎484-2595へ。	当日9時から受け付け9時30分締め切り
菊花大会	10月21日(金)～11月25日(金) 飯綱神社境内(文化伝承館隣)	作品は福助、ダルマ、3本立盆養など鉢植えのもの。一般申し込みは八千代菊花会・丸山☎080-1363-0572へ。	10月2日(日)
華道展	10月28日(金)～30日(日) イオン八千代緑が丘ショッピングセンター2階ロース広場	一人1点。年齢・流派は問いません。はがきに住所、氏名、電話番号、流派を書き、〒276-0028村上2090-84八千代市華道連盟事務局・鈴木佐恵子☎484-1788へ郵送。生け込みは10月28日(金)15時～20時。出瓶料3,000円。	9月17日(土)
俳句大会	11月12日(土) 八千代台東南公共センターホール	200字詰原稿用紙に、未発表一人3句と住所、氏名、電話番号を書き、参加費1,000円を添えて〒276-0033八千代台南3-9-12小林方「市民文化祭俳句大会事務局」☎482-3496へ封書で郵送。初心者歓迎。	9月30日(金)消印有効
短歌大会	11月13日(日) 八千代台東南公共センターホール	未発表一首と住所、氏名(ふりがな)、電話番号をはがきに書き、〒276-0034八千代台西7-2-42百瀬水枝子☎485-5520へ郵送。会費1,000円は、当日会場受付にお願いします。昼食・飲み物は各自持参。	10月3日(月)
子どもの創造表現フェスティバル2011～ぼくたちの夢ステージ～	11月13日(日) 勝田台文化センターホール	①18歳以下の子どもたち集まれ!ダンス、手品、合唱、劇など、2人～20人の友達と一緒に舞台上で発表してみませんか?時間は出入りを含めて10分間。参加費は一人500円。②フェスティバル当日の進行を担当する中学生～高校生の子ども制作スタッフも同時募集。舞台監督、音響、照明など本格的な体験ができます。参加費一人300円。実行委員会があります。①②とも必ず事前に連絡してください。申し込み・お問い合わせは子どもネット八千代☎486-4699(月曜～金曜日10時～17時)☎486-4899へ。	9月16日(金) ※①②ともに定員になり次第締め切り
三曲演奏会	11月27日(日) 勝田台文化センターホール	邦楽(琴、三味線、尺八)の演奏。一般出演希望者歓迎。八千代市三曲協会・高橋☎459-3851へご連絡ください。	9月30日(金)

## 募集

## 市民文化祭の出演者・出品者

お問い合わせは文化・スポーツ課 ☎(483)1151へ。

## 8月25日・26日に東葉サマーコンサートを開催

8月25日(木)・26日(金)に八千代緑が丘駅南側駅前広場で、東葉サマーコンサートを開催します。東葉高速鉄道沿線にある中学校・高校の吹奏楽部など11団体が出演します。お問い合わせは、東葉高速鉄道(株)企画課 ☎(458)0117へ。※演奏時間を変更する場合があります。雨天の場合は中止します。

■出演校と演奏時間【25日(木)午後5時～東葉高校軽音楽部、5時40分～八千代高校吹奏楽部、6時20分～八千代東高校吹奏楽部、7時～船橋芝山高校吹奏楽部、7時40分～八千代松陰高校吹奏楽部、8時20分～船橋東高校吹奏楽部【26日(金)午後5時30分～萱田中学校吹奏楽部、6時10分～高津中学校吹奏楽部、6時50分～八千代高校吹奏楽部、7時30分～千葉英和高校吹奏楽部、8時10分～秀明八千代中学・高校吹奏楽部 (総責任企画課)



公募して選ばれた編集委員が  
企画・構成・編集するページです。

編集委員 しぎはら 嶋原登志子・竹内 和世  
望月 裕美・山本 京子

# 1週間自力で暮らせま 災害時自宅で生活をす



大和田小学校の防災倉庫で煮炊きレンジの使い方を確認

大規模な地震が起きると、普段とはまったく違った生活を強いられます。ライフラインや交通網が寸断され、救援物資もすぐには届かないかもしれません。このような状況では、日頃備えをしているかどうかが大きな別れ道になります。今回の女性版では、3月11日の東日本大震災で記者が感じたことや疑問に思ったことなどを話し合い、災害が発生した時に1週間自力で暮らすためには、どのような準備が必要なのかを考えました。

## 電気・ガス・水道の復旧には 1か月以上かかることも

地震が起きた後、何より急がれるのが電気・ガス・水道などのライフラインの確保・復旧です。ライフラインとは文字通り私たちの生活に欠かすことのできない“生命線”ですが、通常通りに戻するには時間がかかります。

規模や起きた場所にもよりますが、一般的に電気は約1週間、ガスは2～3か月、水道は1～2か月復旧までにかかると言われていました。

電気やガス、水が突然使えなくなったときに備え、懐中電灯やカセットコンロ、ペットボトルの水などを準備しておきましょう。

## 水の備蓄は足りていますか 目安は一人1日10リットル

私たちが生活していくのに無いと困る物と言えやはり水。飲料用や調理用だけではなく、トイレや体を拭くなどの生活用にも必要です。東日本大震災直後は、市内でも水の品薄が続き、手に入れるのに苦労した人も多いのではないのでしょうか。準備しておきたい分量の目安は、飲料用や調理用が一人1日3リットル。生活用が

一人1日7リットルの合計10リットルです。

家族の1週間分には、どのくらいの水が必要なのかを次の式に当てはめ、確認してみましょう。浴槽に水をためれば、約200リットルの生活用水を準備しておくことができます。

## 自分の身は自分で守る 自助の意識で大きな差に

“自助”とは、自分の身は自分で守ること。一人ひとりが自助の意識を持てば、被害が大きいところに地域や行政の力である“共助・公助”を集中することができます。

日頃の準備も自助の一つです。用意しておきたい防災用品は家族構成や年齢、季節によっても変わってきます。点検を兼ねて、季節の変わり目に必要な物を入れ替えるように習慣づけておくとも良いかもしれません。せっかく防災用品を準備したのに、いざというときに使えないのでは意味がありません。使い方などを確認し、どのようなものなのか一度使ってみたり、実際に調理してみたりすることが大切です。

女性版記者は、防災倉庫の中にはどのようなものが入っているのか、災害用非常食とはどのようなものなのか調べてみることにしました。

## 防災倉庫体験レポート

市内34か所に設置してある市の防災倉庫。ここには非常時に備え、防災資機材が備蓄されています。6月28日、嶋原・竹内・山本記者が大和田小学校の防災倉庫を見学しました。

### ■防災倉庫の中に入っている物

非常食糧2,520食・毛布320枚・仮設トイレ5基・発電機1台・投光機1基・のこぎり10本・バール10本・つるはし5丁・かけや5丁・スコップ10丁・消火器2本・四つ折担架1基・救急セット一式50人分・カセットコンロ10個・同ポンベ30個・トランジスタメガホン1個・給水袋10リットル用300枚・20リットル予備タンク2個・移動式炊飯器1台または煮炊きレンジ1台・チェーンソー2台・6トン油圧ジャッキ5台・生理用品152枚・トイレトーパー100ロール・避難者カード500枚・多言語表示カード60枚・ガソリン4リットル・ブルーシート2枚



山本記者

防災倉庫に入っている物は、最低限の資機材で地域全員に行き渡る量ではありません。設置目的がその地域全員分を賄うことではなく、被害が大きい地域をサポートするためのものだからです。子どもやお年寄りなど特別な配慮が必要な人の分は、各家庭で準備しておかないといけませんね。



▲仮設トイレはバクテリア剤を使って脱臭します

## 非常食って、おいしいのかな

皆さんは、非常食を食べたことがありますか。どんなものなのでしょう。防災倉庫にある非常食は、アルファ米、シチュー、クラッカーの3種類です。この非常食を、竹内・望月・山本記者が調理して食べてみました。炊飯器を使わず、耐熱ビニール袋でご飯を作ることも試してみました。



## 準備しておきたい水の量を計算してみよう

あなたの家で必要な1週間分の水の量

$$\begin{aligned} & \text{[飲料用]} \quad \text{人} \times 7 \text{日} \times 3 \text{ℓ} = \text{ℓ} \\ & \text{[生活用]} \quad \text{人} \times 7 \text{日} \times 7 \text{ℓ} = \text{ℓ} \end{aligned}$$





# すか るために

## 私たちが子どものために用意しておきたい物

防災用品の準備にこれで完璧というものはありません。小さい子どもがいる家庭では、何が必要になるかを考えてみました。非常時に慌てて探し回らずに済むよう、まとめて保管しておきたいですね。



▲停電になった場合は、発電機を使って井戸水を汲み上げることができます



鳴原記者

防災倉庫は、手助けが必要な人のための最終手段。手厚い保護を期待せずに自力で1週間を生き抜くためには、一人ひとりの自覚と準備が必要だと感じました。いざというとき実際に資機材を扱うのは私たちです。普段から訓練などで使い方を覚えておけば、率先して動けますね。



竹内記者

防災倉庫には、仮設トイレが5基備蓄されています。1基20分ほどで組み立てられ、とてもよくできています。でも、いろいろな人が使うことを考えると、やはり少し抵抗を感じますね。東日本大震災でもトイレを我慢するために食事や水分を控え、体調を崩す人がたくさんいたそうです。たださえ不自由な生活になり、さまざまなストレスがかかる災害時。各家庭で災害用の簡易トイレなどを準備しておけば、使うのが家族だけなので精神的にぐっと楽になると思いました。

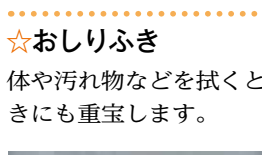
### ☆ベビーフード

ベビー用スプーンの準備もお忘れなく。



### ☆おんぶ紐・スリング

お母さんの両手を自由にするためにも必要。落下物などから赤ちゃんの頭を守るフード付きタイプが安心です。



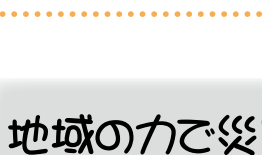
### ☆おしりふき

体や汚れ物などを拭くときにも重宝します。



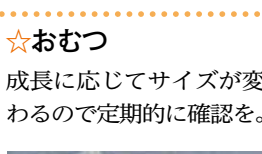
### ☆アルミ製ブランケット

小さく折り畳めるのでかさばりません。防寒・防暑どちらにも使えるので便利です。人数分用意したいですね。



### ☆ビニール袋・レジ袋

切り開いてタオルやさらしを入れれば、おむつカバーになります。匂いが漏れないよう密封できる物を準備。



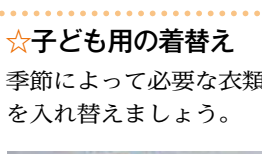
### ☆おむつ

成長に応じてサイズが変わるので定期的に確認を。



### ☆紙コップ

ほ乳瓶やスプーンが消毒できない場合の代替用品としても使えます。衛生状態が悪くても使い捨てなので安心。



### ☆子ども用の着替え

季節によって必要な衣類を入れ替えましょう。



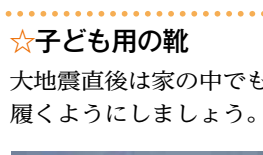
### ☆粉ミルク・ほ乳瓶

お湯を使わない紙パック入り乳児用ミルクも便利。



### ☆救急セット

窓ガラスの破片や落下物などでけがをすることも。日頃使っている薬などがあれば、準備しておきたいですね。



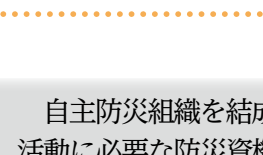
### ☆子ども用の靴

大地震直後は家の中でも履くようにしましょう。



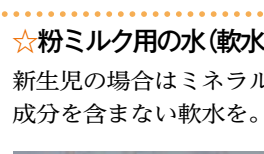
### ☆お菓子などのおやつ

子どもはお腹がすくと、すぐにぐずってしまいます。非常食の代わりにもなるのでアメなどの保存がきく物を準備。



### ☆バスタオル

汗の処理や防寒具などいろいろな用途で使えます。大きさを変えて何枚か準備しておけるといいですね。



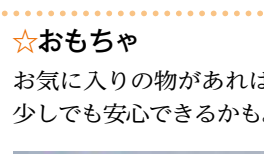
### ☆粉ミルク用の水(軟水)

新生児の場合はミネラル成分を含まない軟水を。



### ☆母子手帳と健康保険証のコピー

医療機関にかかるときに必要。お薬手帳などと一緒に普段からまとめておくと便利です。



### ☆おもちゃ

お気に入りの物があれば少しでも安心できるかも。



## 地域で災害を乗り越える 自主防災組織を作ろう

町内会や自治会など住民が主体となって防災活動を行う団体が自主防災組織です。地域の人が協力することで、災害が起きたとき被害を最小限に食い止めることができます。市内では、23年3月末現在で124組織が結成され、約49パーセントの世帯が加入しています。

自主防災組織を結成する場合、組織の運営、活動に必要な防災資機材の購入費や活動費を、加入する世帯数に応じて補助金として交付しています。

また、資機材の貸与も行っています。詳しくは、市ホームページか総合防災課☎483-1151へ。



▲日頃の訓練が大切

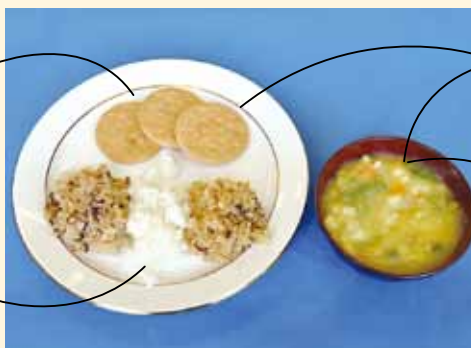
## 非常食を調理してみました



アルファ米とシチューは乾燥食品なので、水かお湯を加えなければなりません。適度にかき混ぜながら、決まった時間待つだけで簡単に作ることができます。クラッカーは、そのまま食べることができます。

クラッカーは、乾パンよりは食べやすいけど、子どもや高齢の人には食べにくいかもしれません。

袋で作るご飯は密封できるので衛生面も安心です。



シチューとクラッカーは25年間保存できます。

シチューは、乾燥具材の塩味が強いので、水の量で味を調節することになります。

アルファ米は水でも食べられますが、お湯の方が美味しく食べられます。



## ビニール袋でご飯を作ってみました



袋に同じ量の米と水を入れ、袋の中の空気を抜いて、輪ゴムなどで口を固く結びます。梅干しを入れたり、炊き込みご飯のように調味料や具材を入れたりして作ることもできます。



沸騰したお湯の中に袋を入れて、30分煮た後に取り出して5分程度蒸らします。水の量や煮る時間を調整して、好みに合ったご飯を作ることができます。沸騰したお湯は、再利用することができます。



望月記者

ビニール袋を使った調理方法はとても簡単で、炊飯器で炊いたものと変わらず美味しく食べることができました。防災倉庫の非常食は3種類しかないの、何食も続けて食べるのはかなり大変だと思います。やはり食べ物も自分で準備しておくべきですね。何が起ってもいいように、余裕を持って1週間分くらいは準備しておいた方が良いでしょう。



# お知らせ

市役所  
〒276-8501 大和田新田312-5  
☎483-1151 (代表)

## 国民健康保険料の休日納付相談

仕事などで平日に来庁できない人を対象に、国民健康保険料の休日納付相談を行います。当日は、国民健康保険から社会保険への切り替え手続きも受け付けます。▶日時 8月28日(日)午前9時～午後4時 ▶場所 国保年金課

## 特別児童扶養手当などの所得状況届の提出は9月12日まで

特別児童扶養手当、特別障害者手当、障害児福祉手当、経過福祉手当を受給している人は、9月12日(月)までに所得状況届などの必要書類を提出してください。提出がない場合、8月分以降の各手当の受給ができなくなります。また、2年間提出しないと、時効により受給資格がなくなります。書類が届いていない人は、障害者支援課へご連絡を。

## 新しい農業委員が決まりました

7月10日執行の市農業委員会委員選挙は、7月3日に立候補の受け付けを行った結果、届出者が定数(第1選挙区9人、第2選挙区6人)を超えなかったため、投票は行わず、7月11日の選挙会で次の通り決定しました。また、農業団体と市議会推薦の選任委員5人も決まりました。(敬称略)

■公選委員 【第1選挙区】黒沢澄朗、長岡正和、鈴木勉、稲垣哲也、荻原伸浩、石井孝治、山崎良弘、村田一夫、石井忠徳 【第2選挙区】中嶋恒徳、竹内誠、清宮潔、蜂谷與、小林智、土屋百兄

■選任委員 【農業協同組合推薦】豊田光作 【農業共済組合推薦】長岡功 【土地改良区推薦】湯浅和男 【市議会推薦】江野澤隆之、西村幸吉 (選挙管理委員会・農業委員会)

## 火災警報器普及員が訪問します

住宅用火災警報器の普及啓発と設置状況を調査するため、県から委託された民間普及員が戸別訪問を行います。対象地区と時期は下の表の通りです。

地区	実施時期(予定)
大和田	9月初旬～10月下旬
高津・緑が丘	10月下旬～12月下旬
睦・阿蘇	24年1月中
村上	24年1月下旬～2月下旬

※実施する自治会には事前にお知らせします。普及員は2人1組で、祝日を除く月曜～金曜日に訪問します。普及員は住居内に立ち入ったり、住宅用火災報知器を販売、<sup>あつせん</sup>幹旋したりすることはありません。問い合わせは、普及員に関すること/県防災危機管理監消防課☎043-223-2177、住宅防火に関すること/市消防本部予防課☎459-7803へ

## 県民手帳の予約ができます

県統計協会発行の、県内各種統計データなどを掲載した「2012年版県民手

帳」の予約を受け付けます。サイズは85×145ミリ、色は紺色と黄色で税込1冊500円。予約申し込みは、8月31日(水)までに電話で統計調査室☎483-1151へ。

## 募集 成人式のプロジェクトメンバー

来年1月に開催される成人式のアトラクションの企画や運営を行うプロジェクトメンバーを募集しています。対象は、会議(月4回程度)、事前準備、式典当日に参加できる18歳以上の人。

### 【プロジェクトについての説明会】

▶日時 8月19日(金)午後5時から ▶場所 教育委員会庁舎 ▶申し込み住所、氏名、年齢、連絡先を青少年課☎481-0306☎486-4199✉seisyol@city.yachiyo.chiba.jpへ ※会議当日の直接参加もできます (青少年課)

## 気持ちよく2学期をスタートするために

■「早寝・早起き・朝ごはん」で生活のリズムを整えましょう 生活習慣は、子どもの学力・体力・気力に大きな影響を与えます。特に、脳と体のエネルギー源である朝食を大切にしましょう。

■不審者に出会ったら「いかのおすし」「いかないのらない・おお声を出す・すぐに逃げる・しらせる」を合言葉に、危険から自分の身を守りましょう。

■インターネットやメールを正しく使いましょう 子どもたちのインターネットやメールに関するトラブルを未然に防ぐために、携帯電話などの使い方のルールやマナー、フィルタリング機能の活用方法などを再確認しましょう。

■ダメなものはダメ 未成年の飲酒や喫煙は、法律で禁止されています。酒やタバコの害を子どもに教えましょう。また、自転車の二人乗りやスピードの出しすぎ、無灯火運転などは、大変危険です。ご家庭でもう一度、自転車の乗り方について確認しましょう。また、夏は、深夜徘徊が増える時期です。県の青少年健全育成条例で、保護者同伴であっても深夜11時以降に青少年を外出させてはいけないことになっています。子どもの小さな変化を見逃さず、声をかけましょう。地域でも、「愛の一声」をお願いします。

■青少年相談の利用を 電話または来所。青少年センター☎483-2842

# 保 健

〒276-0042 ゆりのき台2-10  
保健センター-母子保健課 ☎486-7250  
健康づくり課 ☎483-4646



## ポリオ生ワクチン 9月の日程

▶日時 9月2日(金)・13日(火)・14日(水)・20日(火)・21日(水)、受け付けは午後1時～2時 ▶場所 保健センター ▶対象 7歳6か月未満の子 ▶申し込み 電話で同課へ ※集団接種のため、服薬中や経過観察中の人などは、主治医の投与許可を証明する書類(口頭での許可は不可)が必要です。詳しくは、予防接種手帳で確認をお願いします

## 各種予防接種はお済みですか

次の予防接種をまだ受けていない人は、対象年齢を確認の上、市内の委託医療機関または保健センター(ポリオのみ)で受けてください。対象年齢を過ぎると無料(公費)での接種ができませんので注意してください。

▶予防接種名/対象年齢 ①ポリオ生ワクチン/生後3か月～7歳6か月未満 ②BCG/生後3か月～6か月未満 ③DPT3種混合/生後3か月～7歳6か月未満 ④日本脳炎1期/通常3歳～7歳6か月未満、2期/9歳～13歳未満 ※平成7年6月1日～19年4月1日生まれの人は受けていない可能性があります。接種希望の人は同課へお問い合わせを ⑤ジフテリア

## 食中毒予防の三原則

●清潔に ①調理前などは必ず、手を洗いましょう ②食べ物・調理器具は、よく流水で洗ってから使いましょう ●迅速に ①食品は消費期限表示を確認し、時間がたっているものは捨てましょう ②調理後はすぐに食べましょう ●加熱と冷却 ①加熱してから食べる食品は「中心温度が85度で1分以上」の加熱が目安。しっかり加熱しましょう ②冷蔵庫は10度以下、冷凍庫はマイナス15度以下に保たれているか確認し、正しく冷却しましょう

**夜間・休日 急病診療**

◆急病のときは、まず、当番医で受診を

テレホン案内  
内科系(小児科) ☎482-6870  
外科系・その他の科目 ☎482-6871  
歯科 ☎482-6872  
※小児科・その他の科目・歯科は、日曜・祝日・年末年始の8:30～17:00のみ

やちよ夜間小児急病センター  
東京女子医科大学八千代医療センター内  
毎日18～23時 ☎458-6090  
※23時以降は☎450-6000へ

こども急病電話相談  
お子さんの急病時、受診が必要と判断に迷う時などに看護師や小児科医が相談に応じます。  
毎日19～22時 局番なしの☎#8000  
※ダイヤル回線からは☎043-242-9939

**8月の納期**

納期限は8月31日(水)

市県民税……………2期  
国民健康保険料……………2期  
介護保険料……………2期  
後期高齢者医療保険料……………2期

**献 血**

●8月20日(土)午前10時～11時45分・午後1時～4時、イオン八千代緑が丘店(八千代東ライオンズクラブ主催)  
●8月23日(火)午前10時～11時45分・午後1時～4時30分、八千代市役所(八千代市献血推進協議会主催)  
●8月28日(日)午前10時～11時45分・午後1時～4時30分、フルルガーデン八千代店(八千代市献血推進協議会主催)

◆家庭教育懇談会を開催

講演会「子どもは宝!〜家庭で育てる地域で支える〜」  
▼日時 8月30日(火)13時30分～16時10分 ▼場所 市川市生涯学習センター ▼申し込み 9時から電話で生涯学習課☎(481)0309へ

◆「ホタルを守ろう!ザリガニ釣り大会」参加者を募集

ほたるの里づくり実行委員会では、ホタルの幼虫保護や同所の自然環境保全のため、ザリガニ釣り大会を行います。汚れてもよい服装、すべりにくい靴または長靴で参加を。飲み物、ザリガニ釣りのさお、えさ、バケツ、帽子持参。  
▼日時 8月27日(土)9時～11時 ▼場所 ほたるの里(米本4816) ▼申し込み 当日直接会場へ

◆ホタルメイトになりませんか

ほたるの里づくり実行委員会では、同会員と一緒にほたるの里の自然環境保全活動を行ってくださる人(ホタルメイト)を募集しています。年会費500円。詳しくは環境保全課☎(483)1151へ

◆スポーツフォーラムを開催

市体育協会では青少年のスポーツ指導についてのシンポジウムを開催します。「心づくり・体づくり」について、青少年のスポーツ指導者4人によるパネルディスカッションを行います。先着200人。  
▼日時 9月3日(土)18時～20時30分 ▼場所 総合生涯学習プラザ ▼申し込み 当日直接会場へ。問い合わせは体育協会☎(483)5415または文化・スポーツ課☎(481)0305へ

◆出版物を販売しています

広報広聴課では、「市民の戦争体験記録集・あの日から」を販売しています。第一部「八千代・米本空襲」昭和20年に起きた米本空襲の記録や証言。第二部「私の戦争体験」一般公募した、市外での戦争体験記50編を収録。昭和62年発行、800円。詳しくは同課へ。

あの日から

円(テキスト代など)。申し込みは、8月31日(水)までに市身体障害者福祉会☎(485)8822へ

◆インターナショナルデー「八千代で世界と出会う」

9月11日(日)13時～16時、フルルガーデン八千代噴水広場  
八千代市国際交流協会事務局☎(752)0593

◆自衛官募集 ①航空学生18歳以上21歳未満(中等教育学校卒業見込みを含む)。②陸上自衛隊看護学生18歳以上24歳未満。締め切りは、①9月9日(金) ②9月30日(金)。詳しくは、防衛省船橋出張所・江見☎(475)2084へ



破傷風混合／11歳～13歳未満 ⑥麻しん風しん混合1期／生後1歳～2歳未満、2期／小学校就学前1年間、3期／中学1年生、4期／高校3年生相当  
※2期～4期の接種期限は24年3月31日(土)までですが、できるだけ早めに接種してください

## 赤ちゃん広場

①4か月児赤ちゃん広場②10か月児赤ちゃん広場、それぞれの月齢のお子さんを対象として、地域子育て支援センターなどの会場で開催しています。日程などを①は生後3か月頃に訪問する母子保健推進員、②は郵送でご案内しています。

▶内容 (1)体重などの計測と成長の確認 (2)離乳食や発達の目安、子育てのワンポイントなどの話 (3)お母さん同士の交流の時間 (4)遊び場や手遊びなどの紹介 ※対象児のいる転入世帯で参加を希望する人は、同課までご連絡ください

## 1歳6か月児歯科健康診査

むし歯予防のために歯科健診や歯みがきの相談などを行います。対象者には、個人通知をします。

▶日時 8月24日(水)・26日(金)・30日(火)・9月1日(木)・5日(月)、受け付けは午後1時～1時30分。所要時間約90分  
▶場所 保健センター ▶対象 21年10月・11月生まれ ※通知した日程で都合が悪い場合や通知が届いていない人は電話で同課へ



## 今日から活かせる知っ得 ☆講座～認知症の予防～

認知症を予防する生活習慣のポイントと認知症が心配になったときの対応を簡単に楽しく伝えます。

▶講座内容 ①認知症予防とその対応 ②お口から予防する認知症 ③食から予防する認知症 ④運動から予防する認知症 ▶場所/日時 高津公民館/午後2時～4時 ①②…9月9日(金)、③④…9月16日(金)、靴持参 保健センター/午後2時～4時 ①②…9月15日(木)、③④…9月22日(木) ▶定員 先着各30人 ▶申し込み 電話で同課へ ※駐車場が少ないため公共交通機関のご利用を

## 習志野健康福祉センターから

●精神保健福祉相談(予約制) 精神疾患や心の健康について、精神科医が相談を受けます。

▶日時 9月6日(火)・13日(火)午後2時から ▶場所 6日/八千代市障害者福祉センター 13日/習志野健康福祉センター ▶問い合わせ 地域保健福祉課☎475-5152へ

●療育相談 乳幼児の股関節、骨格、整形外科疾患などについて、整形外科医が無料で相談を受けます。母子健康手帳持参。

▶日時 8月22日(月)午後2時～2時30分に受け付け ▶場所 習志野健康福祉センター ▶問い合わせ 電話で地域保健福祉課☎475-5153へ

## 情報ぎやらりー

特に表示されていないものは受講無料です。詳しくは各主催者に問い合わせてください。



### 睦公民館☎450-2390

◆八千代ふるさと紀行・秋の3コース編(全3回) 郷土博物館と共催で、ふるさとの歴史・史跡などを訪ねます。市内在住または在勤の人対象。先着20人。歩きやすい服装で。飲み物、タオル持参。☎9月4日(日)午後1時/五穀豊穰・今に伝わる獅子舞(勝田)、9月21日(水)午前10時20分/十九夜講と人参ごはん、10月9日(日)午後1時30分/伝説と民話に生きる里 ☎200円(材料費・保険代) ㊟午前9時から電話か直接同館窓口へ

◆はじめてのパソコン・全4回 基本操作やインターネットなどを学びます。市内在住の成人対象。抽選15人。☎9月7日(水)・8日(木)・14日(水)・15日(木)午後1時30分～4時 ☎100円(資料代) ㊟往復はがきに講座名、住所、氏名、ふりがな、電話番号、年齢、返信先を書き、同館〒276-0049緑が丘3-1-7へ郵送。一人1通まで。8月22日(月)消印有効



### 大和田図書館☎482-3240

◆こわい話のおはなし会 こわい話の絵本の朗読や、紙芝居をします。4歳～小学生対象。先着30人。☎8月24日(水)午後3時～4時 ㊟当日直接同館窓口へ

◆絵本をつくろう 1枚の紙で、オリジナルの絵本を作ります。小学生対象。先着8人。☎8月25日(木)午前10時～11時 ㊟16日(火)午前9時から電話か直接同館窓口へ



### 郷土博物館☎484-9011

◆第1回ふるさと講座 「ふるさと八千代の近代・習志野原の変遷」 八千代・大和田原の話題について講演を行います。先着100人。☎9月11日(日)午後2時～3時30分 ㊟16日(火)から電話か直接同館窓口へ



### 文化伝承館☎458-1700

◆八千代の伝承文化を習おう「昔遊び編」② 竹馬、お手玉、竹トンボなどの昔懐かしい遊びと八千代に伝わる昔話の大型紙芝居。市内在住の小学生以上対象。先

着50人。☎9月3日(土)午前10時～11時30分 ㊟電話か直接同館窓口へ



### 少年自然の家☎488-6538

◆9月のプラネタリウム 今晚の星空、すい星・流星、ペガサス座の神話。小学生以上対象。☎9月11日(日)・25日(日)午前10時30分、午後1時30分 ☎市内の人150円、市外の人300円 ㊟当日直接同所へ

◆秋の野草に親しむ会 植物観察園・周辺地域での野草観察。小学生以上対象。☎9月17日(土)午前9時～11時30分 ㊟9月16日(金)までに電話で同所へ



### 障害者支援課☎483-1151

◆家族教室・全6回 統合失調症について学びながら、不安や悩みについて話し合いませんか。原則、全回参加できる人が対象。第1回目は精神科医師による講演。☎9月6日(火)、10月4日(火)、11月8日(火)、12月6日(火)、1月11日(水)、2月7日(火)午後2時～4時 ㊟市障害者福祉センター ㊟電話で同課へ

### 男女共同参画センター☎485-6505

◆健康づくり講座「生姜パワーで解決! 裏技レシピで新陳代謝UP&口腔ケア」体に良いと言われている「生姜」を取り上げ、健康効果や調理法・歯と健康について実習しながら学びます。市内在住または在勤の成人対象。先着20人。保育あり(2歳から6歳まで先着5人/要予約)。エプロン、三角巾、ふきん2枚、歯ブラシ持参。☎9月6日(火)午前9時45分～午後1時 ☎500円(材料費) ㊟電話か直接同所窓口へ

## 市民体育大会

■ソフトボール 市内在住または在勤、在学者対象。一般男女、トーナメント戦。☎男子・女子9月11日(日)・25日(日) ㊟総合運動公園多目的広場 ☎1チーム5,000円 ㊟8月31日(水)までに宮下☎483-1603 ☎484-5050へ

■ゲートボール 市内ゲートボール連盟加入者対象。5角形トーナメント。☎9月23日(祝) ㊟総合運動公園多目的広場 ㊟8月31日(水)までに市ゲートボール連盟・桑原☎485-2550へ

■野球 中学生、一般社会人対象。トーナメント。☎8月28日(日)～12月11日(日)の各日曜日、祝日 ㊟総合運動公園野球場、萱田地区公園野球場 ☎通年会費3万円(県協会への登録料含む) ㊟8月20日(土)までに野球協会事務局・篠原☎482-3989へ

## 当直室の窓から

今回からこのコーナーを担当致します青鳶と申します。専門は精神科です。「自殺」「ひきこもり」「ストレス」などの心の問題をメンタルケアと称しマスコミ等で連日のように取り上げられます。確かに私が入局した25年前に比べると、世の中のメンタルヘルスに対する意識の違いには隔世の感があります。田舎に立つ古色蒼然とした精神病院がおしゃれなホテルの様な心の癒しスポットに変化し、またクリニックも主要駅には乱立し患者さんであふれています。

私自身、小さなクリニックを開設し

## けんこうかんりコーナー (440)

て10年になりました。しかし、大学病院勤務時代から地方の総合病院、花見川の外科系病院、老人ホーム、老健、大学病院にも引き続きパート医として勤務しています。特にこの10年間は精神科にとって診断、治療、社会の中での位置づけなどが激変した時代だと思います。でも、その中でも変わらないもの、変えてはいけないものは確実にあると思います。その様な観点から市民の方にも興味のあるテーマを1つずつ御紹介したいと思っております。八千代市医師会 ワコウクリニック 青鳶和宏

## 市民伝言板

●八千代男声合唱団・定期演奏会 林光編曲による日本抒情歌など。9月9日(金)17時30分開場、18時開演。佐倉市民音楽ホール。近☎(484)9097

## ミニ・ガイド

■市内学童保育・ドッジボール大会 どなたでもご覧になれます。8月23日(火)10時～15時、市民体育館。ゆりのき台第2学童保育所・加持☎(450)9690  
■レクダンスのついでい 9月11日(日)13時30分から(受け付けは13時15分)から、総合生涯学習プラザ。参加費700円。ヒールのないダンスシューズまたは上靴持参。レクダンス協会・戸澤☎(483)5177  
■手話講習会「手話にふれよう」・全10回 9月8日・15日・22日・29日、10月13日・20日・27日、11月10日・17日・24日(いずれも木曜日)18時30分～20時30分、福祉センター1。手話学習の経験がない人対象。定員25人。資料代2000円

## 会員募集

●ともだち教室 友達づくりを目的とした女性の集まりです。第4金曜日13時30分～15時30分、ふれあいプラザなど。年1500円。※9月16日(金)13時30分、ふれあいプラザで開講式。菅原☎(484)7101  
●ラウンドダンスさくら 初心者対象。毎週金曜日10時～12時、緑が丘公民館または新木戸公会堂。月1500円。大竹☎(450)5675  
●ラウンドダンスみどり 初心者対象。第1・3水曜日/緑が丘公民館、第2・4水曜日/新木戸公会堂、いずれも10時～12時。月1500円。西☎(484)6238  
●油絵サークル・ふれいむ会 毎週火曜日10時～12時30分、勝田台小学校美術教室。入会1000円、月4000円。末沢☎(450)3100  
●萌黄会(茶道) 第1・3水曜日9時～11時30分、緑が丘公民館。月3500円。須藤☎(458)0291  
●水彩画サークル・友花 第2・4火曜日10時～12時、睦公民館。月1500円。湯本☎(450)2371  
●大和田剣友会(剣道) 幼稚園から大人対象。毎週土曜・日曜日、子ども17時30分～19時30分、大人19時30分～21時。大和田小学校体育館。入会2000円(小学生から)、月2000円。山田☎(482)6594  
●フラダンス 初心者対象。月2回土曜日10時～11時15分、北東自治会館。入会5000円、月3000円。竹内☎(485)2351  
●フラマネードスクエアーズ スクエアダンス。第2・4土曜日9時30分～12時、勝田台公民館。入会1000円、月1000円。合津☎(483)8050



# 19万人の ひろば



●7月15日、市と八千代警察署が「高齢者の安全・安心に関する協定書」を締結しました。高齢者に対する虐待や、所在が分からなくなったり犯罪被害に遭ったりしたときの、発見活動に関することに対して相互に情報交換を行い協力します。

## 小学生から78歳までが参加 記録更新も次々に

### 市民水泳大会第40回記念大会

第40回を迎えた市民水泳大会が、7月24日総合生涯学習プラザで行われました。参加者は小学1年生から78歳までの計185人。今回の大会には、初めて障害者の皆さんもエントリーし、昨年ゆめ半島千葉大会で大会新記録で金メダルを獲得した新谷雄一さんも参加。50メートル自由形でキレイのある泳ぎを見せました。

記念すべき第1回大会は昭和46年、現在の水泳協会の前身だった水泳連盟の主催でスタート。今年は、東日本大震災の影響で開催についての検討も行われましたが、節目の年ということもあり開催に踏み切ることに。この大会に参加することを目標の一つにしている人たちのためにも、



▲メダルを目指し、最後まで全力で頑張りました

なんとか続けていきたいという関係者の思いを感じます。選手は、プールサイドからの大きな声援に後押しされて、大会記録を次々に更新し、そのたびに会場から大きな拍手が起こりました。

## 今日はみんなで風船パーティー

### 緑が丘公民館「親子で楽しむバルーンアート」

夏休みに入ったばかりの7月22日に、緑が丘公民館でこども教室「親子で楽しむバルーンアート」が開催されました。最初の作品は犬。ちょっとおっかなびっくりでしたが、一つ完成すると自信がつき、キリン、ネズミ、剣などを次々に作り上げました。ひと通り出来上がったところで、その作品を使ってジャンケンゲームやネズミ飛ばしゲームです。2チームに分かれて得点を競い、楽しい風船パーティーで盛り上がりました。



▲風船同士がこすれないように慎重に

## 「また、一緒に歌おうね」

### 八千代少年少女合唱団が旭市に義援金

八千代少年少女合唱団の代表10人が7月25日、旭市に義援金と歌声を届けました。東日本大震災の直後、練習場所などが被害を受けたことで合唱

団は活動や練習ができなくなってしまいました。そんな中、今自分たちにできることについて考え「合唱団らしく、みんなに歌声で元気になってもらおう」と決心しました。一時は中止も考えた4月の定期演奏会では、オリジナルTシャツや、OBOG会が制作したミニタオルの販売も行い、義援金が45万円も集まりました。一行は旭市長に義援金を手渡した後、関係者やあさひ少年少女合唱団の代表の前で「たんぼの詩」など3曲を演奏。さまざまな思いがよがり、聴き手も演奏者も思わず涙が。「また、一緒に歌おうね」と心に誓いました。

▶旭市長に義援金を手渡す八千代少年少女合唱団の代表



ボランティアグループ「フェルト」が広報やちよ7月1日号で、市民の皆さんに協力を呼びかけて作ったフェルト人形。完成品の一部が、7月22日まで市役所1階ロビーに展示されました。しっかりと手をつないだカラフルでかわいらしい人形たち。つないだ手は心の絆を表し、被災地の子どもたちが元気になるようにという思いが込められています。きっとみんなに、笑顔を届けることでしょう。

▶陸前高田市などの子どもたちに送られました



みんなで心をつなげよう  
被災地に送るフェルト人形が完成

## リサイクル・ガイド 消費生活センター 485-0559

この欄については、消費生活センターへ。土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時。

- 【ゆずって・有料】 ▶ソプラノサクソ (楽器)
- 【ゆずります・有料】 ▶カワイ電子ピアノ (PN-2)
- 【あげます】 ▶ラビットゲージ (46cm×61cm) ▶レックスマークプリンターインク ▶エアロビガール (フィットネス機器) ▶VHSテープタイタニック (新品)

## 八千代歌壇

### 八千代市短歌会選

「今日の講師の話はすごく良かったよ」取材から帰った同僚の一言が切っ掛けで、前号の認知症特集は西ケイ子先生のインタビューを中心にまとめることになりました。取材の中で特に印象に残ったのは、同じことを繰り返して訴えるお年寄りに「あらそうなの。じゃあ、私が電話で聞いてみるから心配しないで」と、友人の相談に耳を傾けるように、親身になって丁寧に応えていた先生の小さくて温かな背中でした。「家族は元気だった昔の姿を知っているから、今の状態を受け入れるのが大変なんですよ」。認知症になった家族が一人の人間として、最後まで尊厳を持って生きることの大切さと難しさを感じました。

割り算の余りのごとく気にかかる電車の手摺りの透明な傘

(大和田新田) 末澤 章子

アスパラは天地無用の箱の中北の国からクールで届く

(八千代台北) 若菜 欽子

兄ちゃんが母さんよりも好きなんだと言われて兄の顔つくり

(八千代台北) 村田 一江

枇杷熟るる時期忘れずに来たる鳥下見の後に仲間連れくる

(勝田台) 山内 千枝

朝練に力いっぱい走りゆく子らに初夏の風透きとおる

(八千代台西) 百瀬水枝子

生後五日空気のなかで眠る子をこわごわ抱いて「かずさ」と

名を呼ぶ

(大和田新田) 諏訪 俊一

母の日に娘に贈られし杖を持ち友は万歩の会に加わる

(八千代台北) 石川 静子

贈らる

(大和田) 坂井 ワカ

選評

一首目、梅雨どきという季節の陰影が、「割り算の余り」という表現に微妙な心理を浮上させた。既成の言葉では捉えにくい気持ちを感じてつかみおとした。二首目、アスパラ・天地無用・北の国の言葉が作中しつくりと納まって、独特の雰囲気が出る。ためらわず一気に出来たうたであろうか。三首目、兄たりし日、弟たりし日、大事にしたい日々を人は何気なく過している。深い読みこみを誘う引力を感じさせ、作品の背後の物語を読ませる。

## やちよ川柳 八千代川柳連盟選

友の顔浮かんですぐに長電話 萱 田 中山 昌子  
ビジョンなく次の総理も顔見えず 上 高野 廣田 敬治  
OKの合図両手で輪をつくる 八千代台東 木村 郁代  
生き上手八十からが花と説き 大和田新田 中島てる子  
水天宮少子化何処ぞお犬さま 村 上 田島 室子  
健診の結果で決める酒の量 勝 田 岡安ゆき義  
母さんの好みでいいよ見合席 村 上 菊田差知子  
違う目で見れば要らない物ばかり 勝 田 台 宇都 表